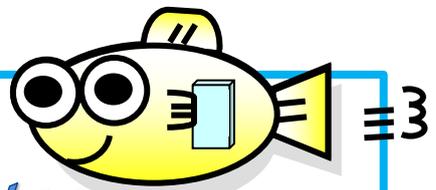


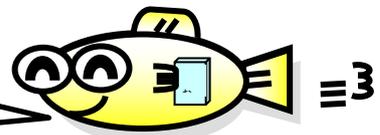
こがと通信 *for teens*

令和 4年 6 月号

発行：久我のもり図書館



皆さん、こんにちは！
久我のもり図書館のキャラクター
「こがと」です



こがと

新年度が始まって2カ月が経ち、新たな環境に慣れてきた頃でしょうか。この号では、【進路】と【部活】をテーマにした本を紹介し、勉強や進路のことで悩んだときに、手助けとなりますように。この通信で紹介した本は、全て久我のもり図書館に置いてあります。気になった本があれば、ぜひカウンターでお尋ねください。



『中高生のためのブックガイド 進路・将来を考える』

佐藤 理絵/監修 日外アソシエーツ

ブックガイドを手に取ったことのある人はいますか？ この本では基本の5教科や部活動、進路から受験アドバイスまで様々な本の紹介をしています。

将来について悩んだ時、読みたい本が見つからない時などにいかがでしょうか。目次から選んでも、パラパラとめくって目についた本を選んでも楽しいですよ。



『行きたい高校に行くための勉強法がわかる 中学一冊目の参考書』

船登 惟希/著 usi/イラスト KADOKAWA

「頭のいい人しかテストで高得点は取れない。」「自分は天才じゃないから勉強ができなくても仕方ない。」そう考えている人はいませんか？

実はコツを押さえて勉強すれば、成績はちゃんと伸びるのです。

そんな勉強のコツをお話の中で教えてくれるのがこの1冊。

中学生のミツと一緒に、神様から勉強のコツを教えてくださいませんか？



『アート少女 根岸節子とゆかいな仲間たち』

花形 みつる/著 発行：ポプラ社

芸術の才能をもつ先輩たちが卒業し、2年生で部長となった根岸節子。しかし残された美術部には、部員どころか部室まで無くなってしまいました。抗議の際に壊してしまった椅子などの弁償に部費も底を尽き、拳句に全校生徒から「さすらいの美術部」と呼ばれる始末。果たして節子と仲間たちは部室を取り戻し、無事に文化祭に参加できるのでしょうか。部活に打ち込む全ての人へ、熱い文系部活の青春ストーリー！

そのほか 紹介したい本



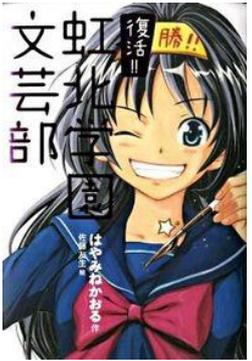
『俳句部、はじめました』
神野 紗希／著 岩波書店

ティーンズコーナーにあります



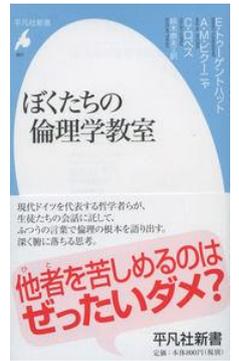
『悩んでなんぼの青春よ
頭がいいとはどういうこと？』
森 毅／著 筑摩書房

ティーンズコーナーにあります



『復活!!虹北学園文芸部』
はやみね かおる／著
佐藤 友生／絵 講談社

児童・読み物の棚にあります



『ぼくたちの倫理学教室』
E. トゥーゲントハット/A. M.
ビクーニャ/C. ロベス／著
鈴木 崇夫／翻訳 平凡社

一般書・倫理学の棚にあります



『無限の中心で』
まはら 三桃／著 講談社

児童書・読み物の棚にあります



『理系企業と文系企業』
横田 好太郎／著
PHP 研究所

一般書・社会の棚にあります



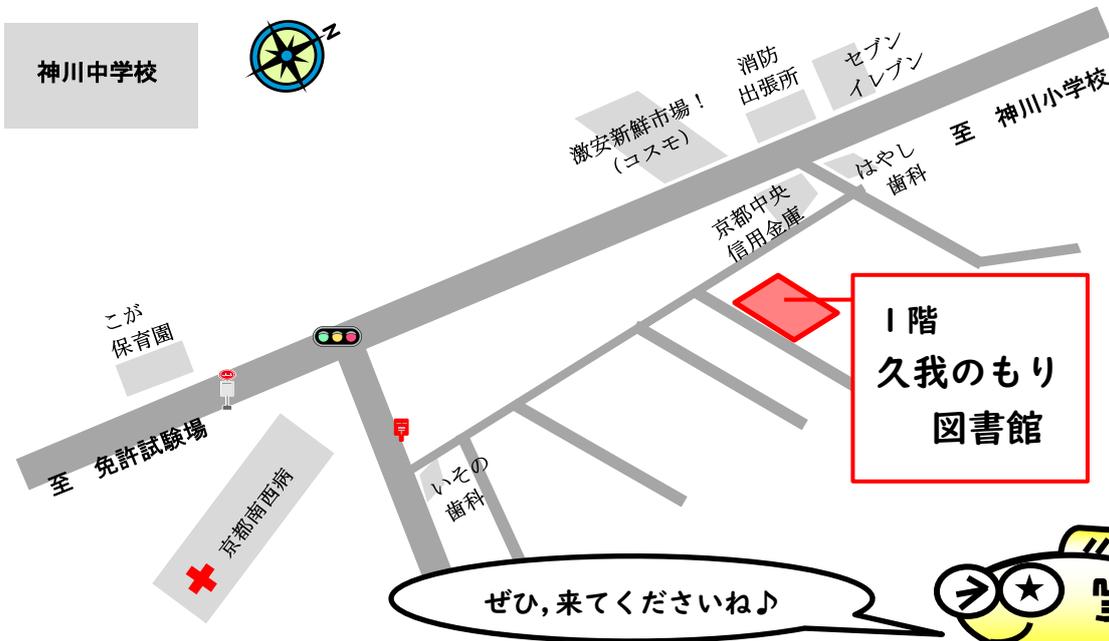
久我のもり図書館

京都市伏見区久我東町216 ☎934-2306

休館日：火曜日（火曜日が祝日のときはその翌平日），年末年始

開館時間：月・水・金・土・日曜日，祝日は9時30分～17時 木曜日は11時30分～19時

※4月から平日の開館時間が変わりました



ぜひ、来てくださいね♪

